

ください。

- 連絡代表者の方を記入する氏名欄と著者を記入する氏名欄があります（連絡代表者は原則として登壇者となります）。後者には登壇者を含む全員のお名前をご記入ください。
- 講演内容要旨はプログラム編成上の参考としますので、十分に内容がわかるように記述してください。
- 講演申し込み時に講演受付番号をお知らせいたします。訂正、確認の際に必要なとなります。

■ 予稿原稿作成上の注意

講演予稿原稿を下記の要領にて作成してください。

Web ページには原稿見本を用意しています。

- 講演予稿は日本語または英語で作成してください（但し、英語を推奨します）
- 予稿原稿は A4 縦長サイズ用紙に上下左右各 15 mm の余白をおいて作成してください。

- 一般講演は、1 ページ以内、その他の発表者は 2 ページ以内で作成してください。
- 枠内左上隅の指定位置に学会事務局から通知された講演番号を記入してください。講演題目は中央揃えにして一行目から書いてください。予稿原稿の講演題目は講演申込時のものと必ず同一にしてください。
- 講演題目（和文および英文）の下に著者名および所属略称（和文および英文）を書き、1 行以上の空行をおいた上で本文を書き出してください。
- 著者が多い場合、英文著者名の記載を 5 名程度とし後は *et al.* にしてもかまいません。
- 図表および写真は原稿内にそのまま貼り付けてください。
- 必ず PDF ファイルでご提出ください。

第 35 回プラズマ・核融合学会年会の実施について

第 35 回プラズマ・核融合学会年会を、2018 年 12 月 3 日（月）－ 6 日（木）に、大阪大学吹田キャンパスで開催いたします。新たに領域制（基礎、応用、核融合プラズマ、核融合工学）が導入されましたので、シンポジウムや招待講演については、これらの領域からの企画分と一般公募分で構成します。このことにより、年会の魅力を高め、多くのプラズマ・核融合学会会員、及び関連他学会の会員の方にご参加いただけるようなプログラムを企画したいと考えています。

公募分の締切は、6 月 15 日（金）（シンポジウムと招待講演）と 8 月 3 日（金）（一般講演）を予定しています。また、シンポジウムと招待講演の公募時（学会誌 4 月号に掲載予定）に、各領域で企画するシンポジウムや招待講演についての情報をお伝えする予定にしています。

新しい年会の開催に向けて、会員皆様のお力添えをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人プラズマ・核融合学会 理事会